

令和5年度 第3回千歳市廃棄物減量等推進審議会 結果概要

日時	令和6年2月26日(月)	開始	13:00	終了	13:30
場所	千歳市役所第2庁舎 2階 会議室3・4				
出席者数	委員16名中10名出席	会議の成立	成立		
途中出席者	1名	熊本委員			
途中退席者					
事務局出席者	千田市民環境部長、田中環境センター長 【廃棄物管理課】 太田廃棄物管理課長、浦川総務係長、本田総務係主任、稲垣総務係主任 前本建設計画係長、富田施設係長 【廃棄物対策課】 片山廃棄物対策課長、廣田廃棄物対策係長、長崎資源循環推進係長				
傍聴者	なし				
報道関係者	なし				

会議録(発言要旨) 別添のとおり

令和5年度 第3回千歳市廃棄物減量等推進審議会 会議録（発言要旨）

1 開 会

会長挨拶

<要 旨>

本日は、足元が悪い中お集まりいただきありがとうございます。皆さんご存じのとおり、令和6年4月からごみの分別方法が変わります。私のまわりには新しい分別について、まだよく理解していない人がいることから周知が浸透していないと感じている。このことについて、委員や事務局の皆様には積極的に発信していただきたいと思います。

2 議 事

(1) 報告事項

① 事業系廃棄物等の処理状況について

事務局より資料に基づき説明。報告済みとなった。

《質疑等》

(委 員)

千歳市で発生した事業系一般廃棄物の処理は、千歳市で行う必要があるのか。

(事務局)

事業系廃棄物については、法で定められており、千歳市で発生した廃棄物は千歳市で処理する決まりになっている。

(事務局)

産業廃棄物については、他の市町村に搬入してもよい。

(会 長)

ほかに質疑がないようなのでこの件については報告済みとする。

(事務局)

報告済みとなったことから、事業系一般廃棄物処理手数料を改定する場合のスケジュール（案）を配布する。令和6年4月の審議会でも市長から諮問書を手交、その後、数回の審議会を経て、改定案の審議を行う。同年7月の審議会でも市長へ答申書を手交し、同年10月の審議会にて条例改正についての報告を行うことを考えている。

(事務局)

前回、令和5年10月25日の審議会でも協和地区の産業廃棄物最終処分場建設計画について説明したところである。その中で最終処分場の形が「安定・管理型」と説明したが、「安定・管理型最終処分場」という形はない。正しくは、「管理型最終処分場」、「遮断型最終処分場」、「安定型最終処分場」の3つであり、協和地区の産業廃棄物最終処分場は管理型最終処分場に管理型と安定型のごみを入れていきたいという計画であることを確認したので報告する。

3 閉 会

(事務局)

この後、道央廃棄物処理組合焼却施設の視察がありますので、視察希望者は市役所前に停車しているバスに乗車してください。

(会 長)

以上をもって、第3回千歳市廃棄物減量等推進審議会を閉会する。